

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名 消防団のデジタル化事業

自治体名

奈良県吉野町

消防団名

吉野町消防団

1 事業の目的

消防団の透明性を高め、消防団のイメージアップと団員の確保につなげていくことを目的とする。

2 事業内容

吉野町消防団への消防団活動支援システムを導入したことにより、訓練や災害出動における消防団員への円滑な招集及び情報管理体制を構築し、活動記録等を自動的に管理体制としたことにより、消防団員の出動実態を正確に把握することが可能となり、適正な出動報酬の支給につながっている。また、あわせて事務作業のデジタル化により事務局及び団員の事務負担を軽減し、消防団DX化に寄与している。

3 事業成果

災害出動時における消防団員の参集時間の迅速性や正確性を向上することができ、活動時間や位置情報システムを利用した活動体制の把握に寄与しており、災害後の団員報酬の支給の際にも正確な報酬の支給につながっているものと考えられる。また、通常時においてもアプリを用いて予定を作成することで多岐にわたる活動を詳細に把握することができ、従来の紙ベースでの活動計画書及び活動報告書の提出が不要となったことにより、団員の事務作業軽減を図ることができている。

システムの導入により事務局においても計画・報告書のとりまとめが不要となったことや、アプリによって報告された内容をデータとして保存できるため、団員報酬や出動報酬を正確かつ迅速に支給することが出来るようになり、事務負担の軽減が図られている。

今後、本システムを継続し運用していくことで、組織の透明性を高め、消防団に対するイメージアップを図っていくことで、若年層を含めた幅広い人材を確保し、適正かつ信頼のおける消防団を運営していく

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
消防団アプリの導入	アカウント登録数	350人	317人	
研修の実施	回数	1回	5回	
アプリを通じた資料共有	実施回数	3回	2回	
処遇等に関するアンケート調査	実施回数	1回	0回	

【事業内容(イメージ)】

